

# 平成29年度 福祉人材・研修センター研修日程表

社会福祉施設職員向けの研修

社会福祉行政職員向けの研修

認知症介護実践者等養成研修

独自研修

介護支援専門員

被保護研修

月	日付	曜日	研修(会場)
4月	4/1	土	社会福祉施設等新任職員研修(1班) (鹿児島市内)
	4/2	日	
5月	5/1	月	社会福祉施設等新任職員研修(2班) (鹿児島市内)
	5/2	火	
6月	6/1	木	社会福祉施設等運営管理職員研修 (鹿児島市内)
	6/2	金	
7月	7/1	土	社会福祉施設等中堅職員研修 (鹿児島市内)
	7/2	日	
8月	8/1	火	生活保護担当職員研修 (県社会福祉センター 6階)
	8/2	水	
9月	9/1	金	第2回 認知症介護実践者研修 (かごしま県民交流センター)
	9/2	土	
10月	10/1	日	職場内研修担当者研修(養成コース) (県社会福祉センター 6階)
	10/2	月	
11月	11/1	水	職場内研修担当者研修(フォローアップコース) (県社会福祉センター 6階)
	11/2	木	
12月	12/1	金	第3回 認知症介護実践者研修 (かごしま県民交流センター)
	12/2	土	
1月	1/1	月	介護支援専門員実務研修 前期1班 (鹿児島市内)
	1/2	火	
2月	2/1	木	介護支援専門員実務研修 前期2班 (鹿児島市内)
	2/2	金	
3月	3/1	木	介護支援専門員実務研修 後期2班 (鹿児島市内)
	3/2	金	

研修日程および内容は予定であり、変更することもありますので、あらかじめご了承ください。

対象：社会福祉施設、市町村社会福祉協議会に勤務する職員等（階層別等研修）

No	研修名	対象者	定員 (1回あたり)	日数 (1回あたり)	回数	開催予定日	開催会場	受講料	研修内容
1	社会福祉施設等新任職員研修	社会福祉施設、市町村社会福祉協議会等に勤務して1～2年目の新任職員 ※前事業所等で勤務経験のある方は対象外となります。	200	2	2	(1班) 4/24・25 (2班) 5/8・9	鹿児島市内	2,000円	①人権・同和問題 ②新任職員の役割について ③待遇の基本
2	社会福祉施設等中堅職員研修	社会福祉施設、市町村社会福祉協議会等に勤務する中堅職員	140	2	1	7/6・7	鹿児島市内	2,000円	①中堅職員の役割について ②後輩支援のための相談技術
3	社会福祉施設等監督職員研修	社会福祉施設、市町村社会福祉協議会等に勤務する職員で、名称の如何を問わず指導監督の職責を付与された職員	50	2	1	7/18・19	鹿児島市内	2,000円	①監督職員の役割について ②人材育成のためのスーパービジョン
4	社会福祉施設長等運営管理職員研修	施設長、副施設長、事務長等の運営管理職員 ※グループホーム等の管理者も対象	50	2	1	6/20・21	鹿児島市内	2,000円	①法人経営と人材育成 ②法人経営と経営品質プログラム ③経営革新と経営幹部の行動
5	社会福祉施設監事等研修	福祉施設を運営する社会福祉法人の理事・監事および施設長・事務長等	180	1	1	6/29	鹿児島市内	2,000円	①社会福祉法人会計の監査のポイント ～財務諸表の見方について～ ②監事監査業務の手法について
6	市町村社会福祉協議会監事研修	市町村社会福祉協議会の監事	50	1	1	6/30	県社会福祉センター	2,000円	①社会福祉法人会計の監査のポイント ～財務諸表の見方について～ ②監事監査業務の手法について
7	へき地保育所保育士・児童厚生員研修	へき地保育所に勤務している保育士および児童館に勤務している児童厚生員	50	2	1	7/13・14	奄美市内	2,000円	①子どもを取り巻く現状 ～児童虐待について～ ②幼児・児童のレクレーション指導 ③幼児期における栄養管理 ～食育について～ ④発達障害についての理解と支援 ⑤保育の喜びを絵本・わらべ歌で

研修日程および内容は予定であり、変更することもございますので、あらかじめご了承ください。

対象：社会福祉施設、市町村社会福祉協議会に勤務する職員等および社会福祉行政職員（独自研修）

No	研修名	対象者	定員 (1回あたり)	日数 (1回あたり)	回数	開催予定日	開催会場	受講料	研修内容
7	職場内研修担当者研修 (養成コース)	社会福祉施設等における職場内研修担当の職員	50	2	1	10/3・4	県社会福祉センター	6,000円	①これからの福祉人材育成と職場研修 ②職場研修の考え方と進め方 ③コーチングスキル、コーチングスキルと部下育成 ④OJT実践のスキル ⑤OJTスタイルの自己診断 ⑥OJTによる部下指導の進め方
8	職場内研修担当者研修 (フォローアップコース)	社会福祉施設等における職場内研修担当の職員で、同年度内に本研修（養成コース）を受講した者、または平成24年度以前に「職場内研修指導者フォローアップ研修」を受講した者	50	2	1	11/7・8	県社会福祉センター	6,000円	①これからの福祉人材育成と職場研修 ②職場研修の考え方と進め方 ③コーチングスキル、コーチングスキルと部下育成 ④OJT実践のスキル ⑤OJTスタイルの自己診断 ⑥OJTによる部下指導の進め方
9	カウンセリング研修 (基礎コース)	社会福祉施設、県・市等の福祉に関する事務所に於いて、各種相談業務に従事する職員	50	2	1	7/24・25	県社会福祉センター	6,000円	①カウンセリングとは ②相手の話に含まれる要素 ③相手の質問の背景 ④対話の中で明らかにするもの ⑤対話の深さ ⑥対話の進め方等
10	カウンセリング研修 (発展コース)	社会福祉施設、県・市等の福祉に関する事務所に於いて、各種相談業務に従事する職員で、本研修（基礎コース）を受講した者	50	2	1	8/23・24	県社会福祉センター	6,000円	①ケアの中に見られる人間関係 ②関係の中で「悩んでいる人」 ③相手の気持ちを明確にする傾聴 ④私の気持ちを明確にする自己表現 ⑤具体的な解決の方法
11	救急法研修	社会福祉施設及び市町村社会福祉協議会に所属する職員	30	1	3	(1班) 8/18 (2班) 9/22 (3班) 10/13	県青少年会館	3,500円	①赤十字救急法について ②一次救命措置 ③気道異物除去・心肺蘇生法 ④全体実技：心肺蘇生法・AEDの使用法 ⑤実技評価
12	レクリエーション研修	社会福祉施設及び市町村社会福祉協議会に所属する職員	50	1	1	7/19	県青少年会館	3,000円	①レクリエーションの意義と目的 ②施設でのレクリエーション援助 ③具体的なレクリエーション（実技）
13	ストレスマネジメント研修 (一般職員コース)	社会福祉施設及び市町村社会福祉協議会に所属する職員	50	1	1	9/8 (午前)	県社会福祉センター	3,000円	①ストレスについて ②メンタルヘルス対策の進め方 ③個人ワーク ④グループワーク
14	ストレスマネジメント研修 (管理職員コース)	社会福祉施設及び市町村社会福祉協議会に所属する職員で、管理指導的立場にある者	50	1	1	9/8 (午後)	県社会福祉センター	3,000円	①ストレスについて ②メンタルヘルス対策の進め方 ③個人ワーク ④グループワーク
15	(新) 感染症予防・口腔ケア研修	社会福祉施設及び市町村社会福祉協議会に所属する職員	100	1	1	6/23	鹿児島市内	3,000円	①インフルエンザ・ノロウイルスの特徴と集団感染時の対策 ②口腔機能の変化の目安 ③食事場面での観察と対応 ④食事場面での観察と対応 ⑤嚥下機能の低下を予防するためのトレーニング方法
16	(新) 警戒警備危機管理研修	社会福祉施設及び市町村社会福祉協議会に所属する職員	50	1	1	8/29	県社会福祉センター	3,000円	①社会福祉施設を取り巻く情勢の変化 ②外部からの侵入者への対応策
17	(新) エルダー・メンター研修	社会福祉施設及び市町村社会福祉協議会に所属する中堅職員（勤務年数3～5年程度）	50	1	1	10/26・27	県社会福祉センター	3,000円	①メンターの役割と心構え ②メンタリングのポイント ③コミュニケーションスキル ～関係構築とモチベーションアップ

研修日程および内容は予定であり、変更することもございますので、あらかじめご了承ください。

対象：社会福祉行政職員

No	研修名	対象者	定員 (1回あたり)	日数 (1回あたり)	回数	開催予定日	開催会場	研修内容
18	社会福祉行政職員研修	①県・市等における福祉に関する事務所及び各種相談所並びに県立福祉施設に勤務する経験年数1年未満の職員（生活保護担当職員を除く） ②県・市等における福祉に関する事務所及び各種相談所並びに県立福祉施設に勤務する①以外の職員（生活保護担当職員を除く）	100	1	1	7/21	青少年会館	①社会福祉行政職員に求められる役割 ②児童福祉・母子福祉行政の動向について ③社会福祉行政の動向について ④少子化対策行政の動向について ⑤介護保険行政の動向について ⑥障害者自立支援行政の動向について

研修日程および内容は予定であり、変更することもありますので、あらかじめご了承ください。

対象：生活保護担当行政職員

No	研修名	対象者	定員 (1回あたり)	日数 (1回あたり)	回数	開催予定日	開催会場	研修内容
19	新任生活保護担当職員研修	県地域振興局・支庁及び市町福祉事務所に勤務する生活保護実務関係職員で経験年数1年未満の方	50	3	1	5/16～18	鹿児島市内	①社会福祉行政の動向と課題 ②生活保護法の解釈と運用について ③ケースワークの手法について ④精神保健福祉の基礎知識 ⑤新任生活保護担当職員に求められる役割 ⑥現場におけるケースワークの実際 ⑦心の健康とストレス ⑧生活困窮者支援制度について ⑨生活保護の実務について ⑩年金制度の基礎知識
20	生活保護担当職員研修	県地域振興局・支庁及び市町福祉事務所に勤務する生活保護実務関係職員 (経験年数1年未満の方を除く)	50	2	1	8/7・8	県社会福祉センター	①生活保護の動向と実務について ②介護保険の実務について ③監査結果からみた問題点 ④障害者自立支援行政の動向について ⑤医療扶助の実務について ⑥相談者が抱えるストレスとそのケア ⑦援助困難事例研究 ⑧ケースワークの手法
21	被保護世帯法律問題研修 (他法他施策)	県地域振興局・支庁及び市町福祉事務所に勤務する生活保護実務関係職員	50	2	1	11/14・15	県社会福祉センター	①障害者総合支援法について ②生活保護受給者への就労支援について ③援助困難事例研究 ④地域における精神障害者の自立支援 ⑤母子家庭の自立支援について ⑥ケースワーカーのための介護保険制度 ⑦医療保険制度の基礎知識
22	被保護世帯法律問題研修 (資産)	県地域振興局・支庁及び市町福祉事務所に勤務する生活保護実務関係職員	50	2	1	10/10・11	県社会福祉センター	①生活福祉資金貸付制度について ②不動産鑑定に関する現状について ③援助困難事例研究 ④年金制度の基礎知識 ⑤不動産権利登記について ⑥破産手続き開始決定について
23	被保護世帯法律問題研修 (扶養)	県地域振興局・支庁及び市町福祉事務所に勤務する生活保護実務関係職員	50	2	1	9/12・13	県社会福祉センター	①家事事件概説 ②児童虐待の現状と課題 ③援助困難事例研究 ④相続手続きについて ⑤福祉サービス利用支援事業について ⑥DV被害者に対する支援について ⑦成年後見制度について

研修日程および内容は予定であり、変更することもございますので、あらかじめご了承ください。